

施設型給付費・地域型保育給付費等 教育・保育給付認定申請書
兼 保育所等入所申込書（台帳）

令和8年度

表面

能勢町長 様

令和 年 月 日

（申請保護者）	現住所			（フリガナ） 氏名		
	令和7年（令和8年）1月1日時点の住所 ※市町村が異なり転入された場合は課税証明書を提出してください。					
連絡先	自宅	-	-	携 帯(父)	-	-
				携 帯(母)	-	-

※申請者の本人確認書類をお持ちのうえ提出してください。

次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費に係る教育・保育給付認定を申請します。

申請の対象となる児童	（フリガナ） 氏 名	生年月日 （年齢はR8. 4. 1時点）	性別	障害者手帳等の有無	児童の出生順位
		R 年 月 日生 （ 歳）	男・女	有・無 <input type="checkbox"/> 手帳 <input type="checkbox"/> 特児 <input type="checkbox"/> 申請中	第 子
保育の希望の有無	有 （保育認定） 保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望する場合 ※「有」を○で囲んだ場合は、以下①～⑤に必要事項を記入してください。				
	無 （教育認定） 幼稚園、認定こども園（教育部分）の利用を希望する場合 希望する幼稚園名（ ） ※「無」を○で囲んだ場合は、以下①・②（裏面不要）に必要事項を記入してください。				
利用を希望する期間	開始	令和 年 月 日	から	終了	就学前まで ・ 令和 年 月 日

※「保育所等」とは、保育所、認定こども園（保育部分）、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育をいいます。（以下同じ）

※ 「幼稚園等」とは、幼稚園、認定こども園（教育部分）をいいます。

①世帯の状況 ※対象児童以外の両親及び同じ住所に住んでいる人全員について記入してください。

区分	氏 名	児童との続柄	生年月日	性別	職業又は学校名等	備考欄
児童の世帯員	（フリガナ）		S H 年 月 日生	男・女		
	個人番号		R			
	（フリガナ）		S H 年 月 日生	男・女		
	個人番号		R			
	（フリガナ）		S H 年 月 日生	男・女		
	個人番号		R			
	（フリガナ）		S H 年 月 日生	男・女		
	個人番号		R			
該当有無 ※必ず○で囲んでください		ひとり親世帯	有・無	在宅障がい児(者)	有・無	生活保護受給 有・無（ 年 月 日開始）

②税情報等の提供に当たっての署名欄

町が施設型給付費・地域型保育給付費等の教育・保育給付認定に必要な市町村民税の情報（同一世帯者を含む）、世帯情報、生活保護適用状況及び児童手当・児童扶養手当の受給状況を各所管部署に対し確認すること、また、その情報に基づき決定した利用者負担額について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意します。

保護者氏名

○ 字は楷書ではっきりと書いてください。

○ **幼稚園、認定こども園（教育）部分等の利用を希望する場合は、裏面の記入の必要はありません。**

※裏面もあります。裏面は保育所等において保育の利用を希望（保育認定）する場合のみ記入してください。

③以下の項目は、保育所等入所希望の場合のみ記入してください。

裏面

③希望する施設（事業者）名

利用を希望する 施設（事業者）名	施設（事業者）名・希望理由	
	第1希望	（希望理由）
	第2希望	（希望理由）
延長保育	希望する・希望しない	

④保育の利用を必要とする理由等

※保護者の労働又は疾病等の理由により保育所等において保育の利用を希望する場合に記入してください。

保育の利用 を必要とす る理由	続柄	必要とする理由	備考
		<input type="checkbox"/> 就労(正社員、アルバイト、自営業、内職、農業など) <input type="checkbox"/> 妊娠・出産 <input type="checkbox"/> 疾病・障がい <input type="checkbox"/> 介護等 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> その他（ ） （具体的な状況（勤務先、就労時間・日数等や疾病の状況など））	
		<input type="checkbox"/> 就労(正社員、アルバイト、自営業、内職、農業など) <input type="checkbox"/> 妊娠・出産 <input type="checkbox"/> 疾病・障がい <input type="checkbox"/> 介護等 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> その他（ ） （具体的な状況（勤務先、就労時間・日数等や疾病の状況など））	
希望する 保育時間	利用曜日		利用時間
	曜日から 曜日まで		時から 時まで

⑤祖父母の状況

続柄	氏名	年齢	住所	就労状況	健康状況
父 方	祖父			就労(常勤・非常勤・自営等) 未就労	良・不良
	祖母			就労(常勤・非常勤・自営等) 未就労	良・不良
母 方	祖父			就労(常勤・非常勤・自営等) 未就労	良・不良
	祖母			就労(常勤・非常勤・自営等) 未就労	良・不良

***市町村記載欄**

受付年月日	令和 年 月 日
認定の可否	認定者番号
可・否 (否とする理由) 令和 年 月 日認定	<input type="checkbox"/> 1号 <input type="checkbox"/> 2号 <input type="checkbox"/> 3号 (<input type="checkbox"/> 標 <input type="checkbox"/> 短)
支給(入所)の可否	支給(利用)期間
可・否 (否とする理由)	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日
入所施設(事業者)名	
みどり丘幼稚園 ・ のせ保育所 ・ その他 ()	
備考	

***施設記載欄(施設(事業者)を経由して市町村に提出する場合)**

受付年月日	令和 年 月 日
施設(事業者)名	
担当者氏名 連絡先	(担当者) (連絡先)
入所契約(内定)の有無	有(契約・内定(令和 年 月 日契約(内定))) ・ 無
備考	

記 入 上 の 注 意

この教育・保育給付認定申請書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ町役場（施設（事業者））を經由して提出する場合は、入所を申し込んだ施設）に提出して下さい。なお、その家庭から2人以上の児童が同時に申請を行う場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いて下さい。

（表面）

- 1 「申請児童」の欄は「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んで下さい。
- 2 「障害者手帳の有無」の欄は、申請児童に係る障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等）の有無について、該当するものを○で囲んで下さい。
- 3 「利用を希望する期間」の欄は、小学校就学始期に達するまでのうち、施設（事業者）の利用を希望する期間を記入して下さい。（「保育の希望の有無」の欄で「有」を○で囲んだ場合は、保育の実施が必要な理由に該当すると見込まれる期間の範囲内で記入して下さい。）
- 4 ①「世帯の状況」の欄は、申請児童本人以外の申請児童の両親及び同居している親族等の全員について記入して下さい。
- 5 ②「税情報等の提供に当たっての署名欄」は、署名欄の記載の内容を確認のうえ、署名して下さい。

（裏面）

※ 裏面は、表面の「保育の希望の有無」の欄で「有」を○で囲んだ場合に記入して下さい。

（「無」を○で囲んだ場合は記入の必要はありません。）

- 6 ③「希望する施設（事業者）名」の欄は、希望する順位に従い施設（事業者）名を記入し、また、その施設（事業者）を希望する理由（例えば、既に兄弟が利用しているため、延長保育（預かり保育）を実施しているため、距離が近いため等）を記入して下さい。
- 7 保育の認定基準は、次の表に掲げるような場合です。

保育の認定基準
保育の必要性の認定を受ける場合は、両親いずれも（両親と別居している場合には児童の面倒を見ている者）が次のいずれかの事情にある場合です。 (1) 就労等（家庭外労働）児童の保護者が家庭の外で仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合 （家庭内労働）児童の保護者が家庭で仕事をはなれて日常の家事以外の仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合 (2) 妊娠・出産 児童の保護者が出産の前後のため、その児童の保育ができない場合 (3) 疾病・障がい 児童の保護者が病気、負傷、心身に障がいがあったりするので、その児童の保育ができない場合 (4) 介護等 児童の家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障害のある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要な兄弟姉妹がおり、保護者がいつもその同居又は長期入院・入所している親族の介護・看護にあたるため、その児童の保育ができない場合 (5) 災害復旧 火災や、風水害や、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合 (6) 求職活動 児童の親が求職活動（起業準備を含む）を行っているため、その児童の保育ができない場合 (7) 就学 児童の親が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）のため、その児童の保育ができない場合 (8) その他 その他やむを得ない事由のため、その児童の保育ができない場合

- 8 ④「保育の利用を必要とする理由等」の欄は、表面の①「世帯の状況」の欄に記入した児童の世帯員のうち、両親及び同居している両親以外の親族等ごとに、児童を保育できない理由を7の表(1)～(7)に掲げるいずれの基準に該当するかを判断して、該当する全ての口にチェック（）し、かつ、その具体的な状況について、同欄に記入して下さい。なお、(1)～(7)の場合以外で児童を保育できない理由がある場合（就学や親のいない家庭など）は「その他」にチェック（）し、内容を（ ）内に記入して下さい。また、「続柄」の欄について、同一の「続柄」に属するものが複数いる場合には、備考欄に氏名を記入して下さい。
 ※ 具体的な状況について、例えば、(1)に該当する場合は勤務先・就労時間・就労日数・通勤時間・経路・手段等、(2)では出産（予定）日や産後の母の状況等、(3)では傷病名や治療見込期間、障がいの程度等、(4)では介護している高齢者の介護度や看護している病人の傷病名や治療見込期間等、(5)では災害の程度・復旧見込み期間等、(6)では求職活動状況等、(7)では就学先・就学期間・就学時間・就学日数等、(8)ではその他に記載した内容の具体的な状況を記入して下さい。
- 9 ⑤「祖父母の状況」の欄は、児童の祖父母の状況を記入して下さい。

（留意事項）

教育・保育給付認定（保育の必要性の認定）及び施設（事業者）への入所については、

- ・ 保育の実施基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合
- ・ 希望者が多数いるため希望する施設に入所できない場合
- ・ 保育の実施基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合がありますから、あらかじめご承知下さい。